

[第8回認知運動療法アカデミア・プログラム]

2014年5月10日(土)

PM1:30-

1. 脳は比較器官である - 差異と類似、多感覚情報処理、イメージ、認知意味論・・・宮本省三
2. 訓練の階層性 - 接触問題、空間問題、異種感覚情報変換、運動イメージの構築・・・高橋昭彦
3. 認知運動療法から行為間比較(CTA)へ - 訓練の何が変わるのか? 園田義顕
4. 行為イメージの融合を目指して (fusion of action image) 宮本、高橋、園田

2014年5月11日(日)

AM9:10-

5. 多感覚情報処理を求める認知問題の提案
The new cognitive problems based on multisensory processing
宮本、高橋、園田
6. 実技演習
- 片麻痺の上肢、体幹、下肢に対する多感覚情報処理に基づく認知問題
7. 全体討議 - 認知運動療法のパラダイムシフトをめぐって

PM3:00

終了予定